



101

追分高校です

まわりプロジェクト」となって全国の警察署に広がっています。

本校では、苦小牧警察署からいただいた「ひまわりの種」をボランティア同好会が『交通事故に遭わないことを願う』種を蒔き、水をやり、世話をしていました。その結果、見事に大輪の花が咲きました。また、活動の様子については、苦小牧警察署に掲示されることとなりました。



育館やグラウンドでの授業とは違い、自然に囲まれた授業は、生徒のモチベーションも上がり、上達スピードも早いようです。

クゴルフ」の授業を年間12回行っています。日に日に上達してスコアが伸びています。体

また、妊婦体験ジャケツトや赤ちゃんの抱っこ体験では、妊婦の大変さや赤ちゃんの扱いを体感でき、男女問わず有意義な活動となりました。改めて、命の大切や偉大さを認識することとなりました。



ひまわりの絆プロジェクトII

交通事故で亡くなった4歳の東陽大君の生きた証を残したいとの家族の願いと交通事故故根絶への強い願いがひまわりの種



となった京都府木津警察署の巡査部長さきに引き続きひ

学社融合事業

安平町教育委員会との連携事業「学社融合事業」の一環で、3年生選択授業「食物研究」「生涯スポーツ」では、地域の物的・質的資源を活用した授業を行っています。

「食物研究」では、地元で採れた野菜（道の駅あびらD51ステーションで購入）や安平町で生産されたソーセージを使いピザを作りました。生徒からは「おいしい」「また作りたい」など好評でした。「生涯スポーツ」では、安平山パークゴルフ場で「パー

母子保健講話

王子総合病院助産師、木川田綾子様をお招きして、助産師の活動から見える母子保健や健康に関することをご講話いただきました。育児、出産にかかわる健康管理と男女相互への労りの意識が高まっています。

王子総合病院助産師、木川田綾子様をお招きして、助産師の活動から見える母子保健や健康に関することをご講話いただきました。育児、出産にかかわる健康管理と男女相互への労りの意識が高まっています。



10月の行事予定

9日(金)

避難訓練・後期一斉委員会

23日(金)

地域清掃ボランティア (1学年)

▶皆さんのご意見をお寄せください◀

北海道追分高等学校 (☎・FAX ☎2555)

〒059 - 1911 安平町追分本町7丁目8番地
ホームページで「追高の今」をご覧ください。

【<http://www.oiwake.hokkaido-c.ed.jp/>】

追高＝一人ひとりが主役の学校

追分高校は、少人数だからこそ、強い絆で結ばれた仲間と出会え、誰もが主役になれる学校です。

追分高校の教職員は、生徒一人ひとりをかけがえのない存在として認め、3年間かけて、自律した18歳に育て上げます。

追高＝一人ひとりを伸ばせる学校